新病院の立地場所と病床について

H 2 5. 9. 5 鳥取県立中央病院

1 立地場所

- ○搬送時間が短い(鳥取自動車道、山陰自動車道等)
- ○圏域(市内、東部、中部、兵庫県北部)からの利便性が高い
- ○看護学校、療育園等の関係機関、他の医療機関との位置関係

病床再編

機能分担

- ○余裕のある敷地(約6万㎡)の確保
- ○用地取得費用が不要

現在地 (鳥取市江津)

2 機能強化の方向

地域医療 再生計画

強化の内容

救急 医療 \mathcal{O} 充実

- ○救命救急センターの充実
 - ⇒ 院外、院内受入れの分離 院外=ERの充実

院内=ICU (HCU) の充実

- ○心臓血管治療・脳卒中治療体制の充実
 - ⇒ 脳卒中センターの整備 24時間 t PAの実施 脳卒中専用病床の整備 早期・集中リハビリ機能
 - ⇒ 心臓センターの整備 24時間体制による対応 重症心疾患専用病床の整備 早期・集中リハビリ機能

- 高度医療の提供
- ☆ 救急・周産期・小児・ がん医療の重点化
- ☆ 地域における急性期 医療のセンター的役割

周産期 医療 体制の 充実

- ○周産期母子医療センターの充実 圏域内で完結する医療体制に努力
 - ⇒ スタッフの充実
 - ⇒ NICU・GCUの増床
 - ⇒ MFICU の増床
 - ⇒ 産科と婦人科の病棟分離
- ○がんの診療から治療までの高度化 ○低侵襲のがん治療を行う体制の整備
 - ⇒ 診断機能

PET-CT の導入

- ⇒ 低侵襲治療 手術療法(内視鏡手術等) 放射線療法 (IMRTの導入等)
- → 化学療法 外来化学療法室の拡充等
- ⇒ 緩和ケア
- 緩和ケア病床を整備

がん拠 点病院 体制の 充実

政策医療

災害時医療、結核・感染症対策、被ばく医療、精神医療等

⇒ 整備・充実又は現状維持

3 増床等のイメージ

(単位:床)

充実する医療	充実す 具体的	- る Jな部門	増床数	増床後	摘要
救急医療	救急セン	総床	1 0	4 0	
		外来	(6)	(20)	院外からの入院 ER
	ター	入院	(4)	(20)	院内からの転棟 ICU(HCU)
	脳卒中センター		1 2	5 0	神経内科、脳神経外科
	心臓センター		18	6 3	心臓内科、心臓血管外科等 (同一階に整備)
周産期医療	周期子療	総床	1 7	3 1	同一階に整備
		NICU	(15)	(27)	
	ンター	MFICU	(2)	(4)	
	小児科		10	4 0	
	産婦人科		10	4 0	産科・婦人科を分離
がん医療	緩和ケア		1 0	1 0	保健医療計画を充足
その他		現行病床	0	2 3 0	
一般病床 計		4 1 7	8 7	5 0 4	
結核病床		1 0	0	1 0	
感染症病床		4	0	4	
総病床数		4 3 1	8 7	5 1 8	